

「大丈夫?あなた!」情報モラル講話

11月4日(木)に、情報モラル教育研究所 代表 上水流信秀氏に講師をお願いし、情報モラル講話を全校(3年生は体育館、1,2年生は各教室でオンライン参加)で行いました。上水流先生は、生徒達がタブレットで回答した事前アンケートの分析結果に基づき、生徒たちに問いかけながら、それぞれの危険性や注意すべきことについて、楽しく分かりやすくお話をしてくださいました。

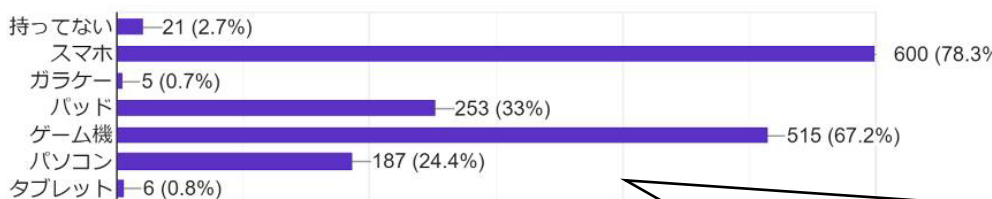
YouTube、見てる人多いね。TikTok やインスタもやっている人、結構いるよね。これも危険があること、知ってる?そう、個人情報。顔を隠していても、会話や写真・動画の背景などから年齢・性別・住所・学校が簡単に特定されてしまうよ。



【東中 事前アンケートより(吹き出しは AI による分析結果です)】

A-1: あなたはネットにつながる何を持っていますか? (持ってるものすべて)

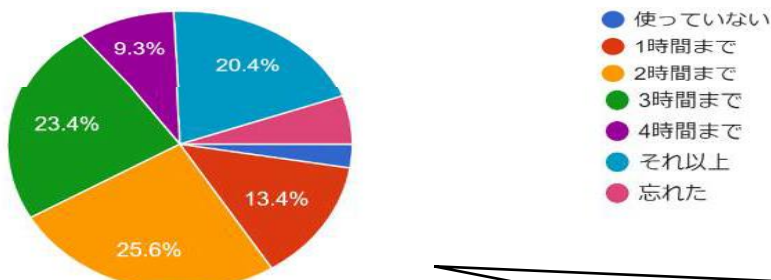
766 件の回答



スマホの所持率が高いことが、『利用の幅の広がり』を生んでいる状況です。ゼンリーやタイムツリーといったGPS 連動型のプライバシートラブルを生じるアプリも広がっています。東中のリスクの一つとして、フリマ系通販系のアプリを多用することが挙げられます。中学校としてはやや危険な状態です。また、ID とPassの管理など、社会人としての意識を持たなければいけないレベルです。

CHECK 1 3 : 1日どれくらいスマホやネットを使っていますか?

766 件の回答

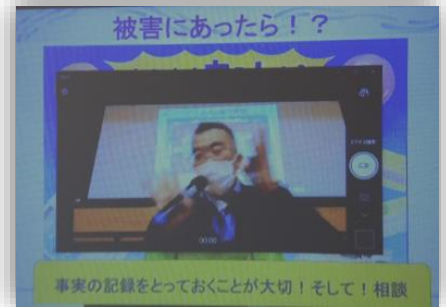


3時間程度の健全な活用が2/3 である一方、「それ以上・忘れた」の割合は高校生の平均を超えます。この長時間利用の日常化は、利用状況の2極化を生じ始めています。自分を標準とみる傾向がある、との指摘がありました。具体的目標を持たせ、使用時間を自制する意識を生徒の中に育てることが大切です。

※「あぶないよ、やめようね」という注意喚起や子どもだけの力では、ネットトラブルを防ぐことができません。保護者が一緒になって、まずはスマホやネットの使い方について家族で話題にすること、家族でルールをつくること、ネットトラブルを抱え込ませないこと、など見守りをお願いします。

ネットワーク系の危険について、「ばらまくキケン」「つながるキケン」「つながらないキケン」というキーワードでお話いただいたことを一部紹介します。心に「ヤバイかも」を飼いましょう！

- 『ばらまくキケン』軽い気持ちで SNS などに写真や動画を投稿していませんか。映り込む背景など気付かないうちに大切な情報をばらまいている可能性が……。AI で解析すれば全ての個人情報に分かってしまいます。ヤバイかも。
- 『つながるキケン』ゲームサイトや SNS で出会う新しい友達。しかしその人は子どもになりすました大人かもしれません。ネットの向こうの人を信じるのはヤバイかも。
- 『つながらないキケン』1 日に 4 時間以上もネットゲームをやっている、SNS が気になってスマホを常に触っている。ネット依存により、現実の人とのつながりをうまく構築することができなくなるかもしれません。ヤバイかも。



【講話を聴いた感想を紹介します】

- 自分は今まで自分の写真を SNS に載せたことはないし、見ているだけだから関係ないだろうと思っていました。でも家の中を写すだけで住所が特定されたり、見ているだけでも個人情報がもれたりする危険があると知り、驚くとともに怖いな、とおもいました。パスワードを定期的に変えるなど、自分にもできる対策があって、すぐにやってみようと思いました。これから大人になるにつれ、インターネットを使う機会も増えていくと思います。だから情報機器と上手に付き合っていくためにも、今日学んだことをしっかりと考えていきたいです。
- 今回の講話を聞いて、「もしからしたら・・・」と思うことがありました。自分が最大限注意しても相手に知られてしまうことの怖さを学んだので、心配なことがあったら自分で抱え込まず、周りに相談することが大切で解決しようと行動することが大きな問題にならない近道だと思いました。今回学んだことを生かして、自分をもう一度見直してみたいです。
- 情報モラル講話を聴いて、ネットの時代になったな、と改めて感じました。こうした発展は私たちの生活を便利にする一方で、表面に見えない裏の奥底に潜んでいる怖さがあることを学びました。これからもう一度自分のインターネットの使い方を確認し、1つの行動で自分や周りの人の人生が左右されることを忘れず、責任をもって行動したいです。
- 話を聴いて、気を付けているつもりにならないようにしたいと思いました。何かトラブルがあったとき、ガマンは解決にならないので、進んで相談することが大事だと分かったし、記録を残しておくことが大切だと分かりました。これからの時代、ネットはなくてはならないものになっていくので、被害にあわないために、自分と仲間を守るための行動をしたいと思いました。
- これからの生活で個人情報の取り扱いを十分注意したいと思いました。もし、トラブルが起きたときに一人で抱え込まず、誰かに相談する、大人に話すことを大切にしたいです。今はあまり携帯電話を使っていないけど、ネットの世界に引き込まれないように、家でもルールを作りたいなと思いました。家に帰ったら、自分の携帯から「警報」は鳴っていないか確認して、「警報」が聞こえる人間になりたいと思いました。